

一般社団法人全日本コーヒー協会
2021年研究助成採択者

2020年12月14日～2021年1月15日の募集期間に、45件の応募を頂きました。
厳正な審査の結果、下記の10件を採択致しましたのでお知らせいたします。

氏名	テーマ	対象	分類	所属	職位
センブリヒデフ 泉福英信	コーヒーによるSARS-Cov2の口腔粘膜感染阻止に関する研究	ヒト	感染症・免疫	国立感染症研究所 細菌第一部 (現 日本大学松戸校歯学部 感染免疫学講座)	客員研究員 教授
フカサワマサヨシ 深澤征義	ウイルス感染症に対するコーヒーの含有成分の抗ウイルス効果の検討～COVID-19感染症も含めて	動物 培養細胞	感染症・免疫	国立感染症研究所 細胞化学部	部長
タゴ 多胡めぐみ	新規コーヒー含有成分による乳がん治療効果改善の分子メカニズムの解明	動物 培養細胞	がん	慶應義塾大学薬学部衛生化学講座	教授
カミヌマ オサム 神沼 修	カフェインによる新規免疫制御機構の解明	in vitro	感染症・免疫	広島大学原爆放射線医科学研究所	教授
コモリタユウジ 小森田祐二	大規模ゲノムコホートによる糖尿病患者のコーヒー摂取習慣と長期予後の関連 - 他飲料との相加相乗効果も含めて-	ヒト	糖尿病 抗肥満	九州大学大学院 医学研究院 病態機能内科学	特任助教
サナダケンジ 真田建史	うつ病における腸内微生物叢とコーヒー摂取との関連 ~細菌/真菌バランスに注目して~	ヒト	精神神経	昭和大学精神医学講座	准教授
イガラシマサキ 五十嵐正樹	コーヒーおよびその成分が組織幹細胞の加齢性変化に及ぼす影響の検討	動物	抗酸化 抗加齢	東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科	助教
ヨシダタツシ 吉田達士	コーヒー成分によるがん免疫調節機能の解明	in vitro 動物 培養細胞	感染症・免疫 がん	京都府立医科大学 分子生化学	講師
シマモトケン 島本武嗣	横断的観察研究によるコーヒー摂取と大腸憩室疾患との関連の探索的データ解析	ヒト	消化器	亀田総合病院附属幕張クリニック	医療統計情報室 室長
タナカケイコ 田中景子	コーヒー及びカフェイン含有飲料摂取は潰瘍性大腸炎に予防的か？日本潰瘍性大腸炎研究	ヒト	消化器	愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学講座	准教授